

カラー連載

発行150年記念・小判切手ここが見どころ! ②

旧小判4銭青緑の色調	[設楽光弘]	1
郵趣風土記へマテリアルでたどる地域郵便史~⑦	[板橋祐己]	
安中における電信開通		10
封書10円時期の“記念・特殊切手”的楽しみ! 使用面編②	[横山裕三]	
「初日カバーと新しい消印」		12
カラー版 魚木式郵趣⑯	[魚木五夫]	
ニューヨーク市内局の消印		14
押さえておきたい“日本切手の壺”⑩	[山口充]	
ゲーベル印刷機の実用化100年		16

連載

著名人の手紙 ⑯ [新垣千尋]

小説家 三浦綾子		31
郵趣家の書斎～さまざまな切手収集の楽しみを訪ねて⑨	[佐伯幸一]	
沢株正始さん		
～『切手研究』の編集を担当～		32
潜入ルポ! 切手ワークショップに突撃 in 切手の博物館②	[猿渡千恵子]	
第2回・マイリーフ作成ガイド		34
JPS研究会発信! ここに注目! 収集のポイント⑨		
聴覚障害者切手研究会とは		
[長谷川則之/聴覚障害者切手研究会]		36
新連載 切手三昧～人生は切手と共に①	[山崎好是]	
私の切手少年時代		38
今月のミニペックス⑯～開催報告～		
北欧切手展 NORDEX2025		39
風景印ピックアップ⑫		
2025年の風景印を振り返る		40

丸ごと! 世界新切手ニュース(61カ国700種を掲載)

編集部おススメ! 話題の新切手から⑯		49
ワールドスタンプナウ⑭	[福山哲太郎]	
スマホ片手に切手収集?!		50
『ビジュアル版』(図版ページ)		52
『テキスト版』(解説ページ)		65

情報・コミュニケーション

2月のイベント・スケジュール		18
日本新切手ニュース: 2026年度切手発行計画、「春のグリーティング」ほか 20		
郵趣の目・国内情報: デジタル版「ズッキュン♡郵便局 Pocket」提供開始 ほか 25		
郵趣の目・海外情報: 英サーク島が切手の発行を開始 ほか 27		
切手の博物館ニュース: 「切手の博物館でバレンタイン」「富士山」展ほか 29		
BOOKS: 「朝鮮の鉄郵印」「世界植物切手リスト(第4巻)2011-2020」 41		
読者のページ おたより喫茶室		42

協会事業のページ

正会員・維持会員への移籍手続きのご案内		75
STAMP-SHOW2026出品募集&寄附金のお願い		76
全国ミニ切手展案内/文具&手紙マルシェ 2026案内		77
研究会一覧/研究会・支部定例会		78
開催録/次号予告		79
公益財団法人日本郵趣協会のご案内		80

◆「掲載! 10枚の愛蔵コレクション」「切手女子流“切手の楽しみ方”」は次号以降で掲載いたします。

巻頭言

郵趣知識は財産

漠然とストックリーフに収めていたイギリス切手を研究会のミニペックスに出品しようと考え、作品づくりを始めました。カタログの分類に従って整理していた切手を、展示作品としてまとめるため専門カタログを開き、英文の解説に悪戦苦闘しながら理解を深めます。溜め込んだ切手を分類し直し、体系的に整理し、作品構成を練る作業は決して容易ではありません。ですが、この時間は、私にとって郵趣における最も楽しいひとときです。

このように、作品づくりという明確な目的をもって専門カタログを読むと、漫然と目を通してた時とは比べものにならないほど理解が深まり、実際に使える郵趣知識として身につきます。そうして蓄えられた知識は、より高度な研究へと進むための基礎となり、他分野を学ぶ際の確かな土台ともなります。こうして得られる郵趣知識は、郵趣を楽しむ上で欠かせないものであり、人生を豊かに味わうための「財産」と呼べるものではないでしょうか。

預貯金や不動産などの財産は、働くことで蓄えていくことができます。同様に、郵趣知識という財産も、郵趣を楽しみ、考え、手を動かすことで着実に蓄積されていきます。知識が増えれば視野は広がり、郵趣の世界は一層奥深く、魅力的なものになります。私にとって郵趣知識という財産の蓄積方法は、新たな郵趣分野の作品づくりなのかもしれません。楽しみながら知識という財産を育て、より豊かな郵趣の世界を味わっていきたいものです。

JPS理事長 山田 廉一



表紙の切手より

夏の賑わいとは対照的に、スウェーデンの島々は冬になると淡く澄んだ光と静けさに包まれ、清冽な印象を見せます。南北に長い国土を持つ同国では地域ごとに気候が異なり、冬の自然環境も多様です。切手は、そうした島嶼景観を題材としたセルフのりの5種縦連刷(63・71枚)で、余暇や屋外活動の様子を通して、冬ならではの魅力が表現されています。